

平成27年度決算をお知らせします

平成27年度の決算が、監査委員の審査を経て、9月定例議会で認定されましたので、概要をお知らせします。詳細は、町ホームページにも掲載します。

一般会計の歳入総額は67億7,051万3千円、歳出総額は67億3,761万円で、歳入歳出差引額は3,290万3千円です（千円未満の端数は項目ごとに調整しているため、合計・差引が一致しない場合があります）。

一般会計

歳入 67億7,051万3千円

24億802万1千円 35.6%	町税
町民税、固定資産税、軽自動車税など	
12億3,307万4千円 18.2%	地方交付税
地方公共団体の収支不足や不均衡を是正するために国から交付されるお金	
9億5,763万5千円 14.0%	国庫支出金
特定の事業に対して国が支出するお金	
8億346万7千円 11.9%	県支出金
特定の事業に対して県が支出するお金	
4億5,330万円 6.7%	町債
借入金	
3億4,377万4千円 5.1%	地方消費税交付金
消費税の一部が市町村に交付されるもの	
5億7,124万2千円 8.5%	その他
各種交付金、地方譲与税、保育料、施設使用料など	

歳出 67億3,761万円

24億1,557万円 35.9%	民生費
障がい者福祉、児童福祉、高齢者福祉、福祉医療などに使われるお金	
8億7,619万8千円 13.0%	教育費
小中学校の費用のほか、文化・体育関係の施設管理などに使われるお金	
8億953万5千円 12.0%	総務費
戸籍、交通安全、選挙、統計、徴税、職員給与などに使われるお金	
6億1,558万5千円 9.1%	衛生費
検診、予防接種などの保健費用のほか、ごみ・し尿処理などに使われるお金	
5億7,291万6千円 8.5%	土木費
道路、橋りょう、公園などの整備・維持補修などに使われるお金	
5億5,481万4千円 8.2%	公債費
借入金の返済に使われるお金	
8億9,299万2千円 13.3%	その他
農林水産業費、消防費、議会費、商工労働費など	

収支:3,290万3千円の黒字
 黒字額は平成28年度へ繰り越し、うち739万3千円は財政調整基金へ積み立てます。

町の家計簿（1ヵ月あたり）

～1年間の収入を500万円として、平成27年度の一般会計決算を家計簿にした場合～

収入		支出	
現金収入合計	381,100円	生活費合計	280,000円
町税	給料（基本給） 148,200円	食費	42,200円 人件費
地方交付税、地方譲与税など	給料（諸手当） 107,100円	医療費	100,000円 扶助費
諸収入、使用料・手数料など	パート収入 16,400円	光熱水費などの雑費	80,500円 物件費、補助費など
国・県支出金	祖父母からの仕送り 108,500円	車などの修理代	1,400円 維持補修費
特別会計からの繰入金	子どもからの生活費 200円	教育費	55,900円 （人件費、物件費などを含む）
財産収入・寄附金	貯金利子・寄附金など 700円	子どもへの仕送り	53,200円 繰入金
町債	ローン（借入金） 27,900円	ローンの返済	34,100円 公債費
基金からの繰入金	貯金の取崩し 600円	家や庭の建築・改修	43,000円 投資的経費
前年度からの繰越金	繰越金 7,200円	貸付など	2,200円 貸付金
		貯金	2,100円 積立金
収入合計	416,800円	支出合計	414,600円
		財布残金（収入－支出）	2,200円

貯金残高（年単位）2,730,200円

ローン残高（年単位）3,703,500円

※ 百円未満の端数は調整しています。

特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出差引
学校給食事業	1億1,271万5千円	1億1,220万1千円	51万4千円
公共下水道事業	3億2,034万2千円	3億2,004万2千円	30万円
国民健康保険事業	23億9,471万円	23億3,162万5千円	6,308万5千円
農業集落排水事業	1億5,595万4千円	1億5,585万4千円	10万円
住宅新築資金等貸付事業	396万6千円	396万6千円	0円
介護保険事業	13億594万7千円	12億7,916万7千円	2,678万円
後期高齢者医療事業	1億6,095万1千円	1億5,779万円	316万1千円

水道事業会計

◆収益的収支

※水道会計の営業活動による収入（水道料金・加入金など）と支出です。

収入 4億2,323万4千円

支出 4億767万円

差引 1,556万4千円

◆資本的収支

※施設の拡張・整備などに使うお金と、その財源や借入金返済金です。

収入 5,158万9千円

支出 1億8,655万3千円

差引 △1億3,496万3千円

◆財産及び負債

資産	固定資産	負債	企業債
	36億6,333万8千円		企業債
		その他	11億3,367万4千円
負債	流動資産	資本	自己資本
	4億4,468万1千円	資本	9億4,595万2千円
		その他	7億3,280万円

資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1億3,496万3千円は、当年度分消費税および地方消費税資本的収支調整額601万9千円、過年度分損益勘定留保資金1億2,894万4千円で補てんしました。

町債（借入金）の元金残高

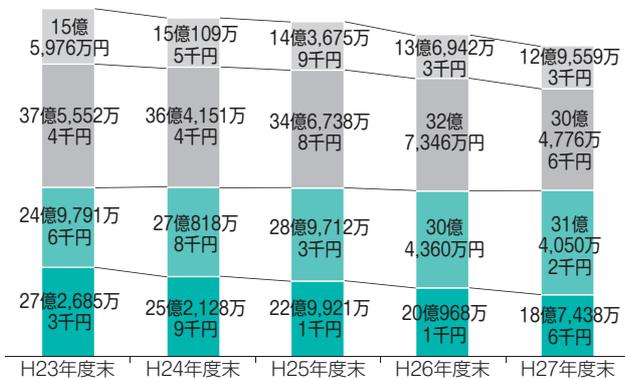
◆町債（借入金）残高：93億5,824万7千円

●対前年比：△3億3,791万7千円、△3.5%

♫1人あたり：44万9千円（うち一般会計：24万1千円）

♫1世帯あたり：124万6千円（うち一般会計：66万8千円）

◆町債の元金残高の推移



事業債：道路・建物の建設などの財源を目的とした借入金など
 臨時財政対策債：地方交付税が財源不足により満額交付されないため、国の財源不足を補うために自治体で借り入れる借入金

※人口:20,825人 世帯数:7,512世帯(平成28年3月31日現在)

町有財産の状況

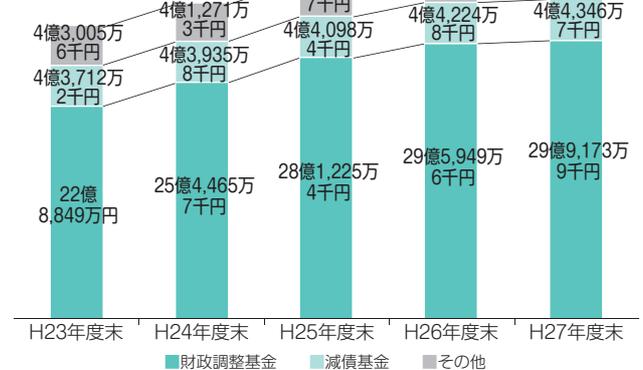
◆基金（積立金）残高：38億1,269万1千円

●対前年比：+3,404万1千円、+0.9%

♫1人あたり：18万3千円

♫1世帯あたり：50万8千円

◆基金残高の推移



財政調整基金：財源の調整のための積立金
 減債基金：町債（借入金）返済のための積立金
 その他：湧水対策施設維持管理基金、教育文化振興基金など、特定の用途のある基金（特別会計含む）

健全化判断比率・資金不足比率を公表します

平成27年度決算を基に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律（財政健全化法）」の規定による健全化判断比率と資金不足比率を算定しました。町は、いずれの指標も早期健全化が求められる基準を下回っています。

◆健全化判断比率（単位：％）

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
町の指標	赤字額なし			
早期健全化基準※	15.00	20.00	10.5	350.0
財政再生基準※	20.00	30.00	35.0	—

◆資金不足比率（単位：％）

区分	水道事業会計	公共下水道事業特別会計	農業集落排水事業特別会計
町の指標	資金不足額なし		
経営健全化基準※	20.0	20.0	20.0

※基準を超えた場合は、財政健全化や財政再生の手続きに入らなければなりません。

■用語解説

実質赤字比率：一般会計と一部の特別会計を合わせた赤字の割合

連結実質赤字比率：全ての会計を合わせた赤字の割合

実質公債費比率：公債費（借入金の返済額）とこれに準ずる経費の割合

将来負担比率：企業会計、出資法人も含めた将来の支出予定額の割合

資金不足比率：事業規模から見た各公営企業の資金不足の割合

平成27年度に実施した主な事業を紹介します

支え合う健康と福祉のまちづくり

臨時福祉給付金の給付	2,494万2千円	私立保育所への運営委託や助成	8億8,571万3千円
子育て世帯臨時特例給付金の給付	1,302万1千円	児童館の耐震改修	1,650万円
障害者自立支援費	2億3,236万8千円	妊婦健診の助成	1,702万6千円
障害児支援費	4,165万2千円	よしおか健康No1プロジェクト	221万9千円
予防接種の実施	6,538万3千円	がん検診	4,070万6千円
医療費助成(子ども・障がい者・高齢者など)	1億9,546万5千円	★育児相談の拡充	66万8千円
児童手当の支給	4億1,165万5千円		

心豊かな教育と文化のまちづくり

学校給食費の助成	2,135万8千円	友好都市北海道大樹町との子ども交流事業	326万2千円
明治小学校の新校舎建設(実施設計)	1,921万6千円	幼稚園保育料の助成	2,536万1千円
八幡山グラウンドの拡張(用地取得・補償など)	1億2,139万7千円	小学校への見守り指導員の配置	232万9千円
社会体育館の改修	1億7,114万8千円	文化センターの自主事業(寄席など)	160万円
給食センターの蒸気回転釜等の改修	2,325万2千円		

活力ある産業と雇用のまちづくり

老朽化した農業用水路の更新	357万5千円	プレミアム付商品券の発行	2,759万5千円
住宅リフォーム資金の助成	246万7千円	吉岡町の観光PR	121万5千円
よしおか再発見ウォーク	8万8千円	平成26年2月に大雪被害を受けた農業用施設復旧費用の助成	1億3,467万7千円
★道の駅「よしおか温泉」の情報発信機能強化	582万7千円		

魅力的な自然と環境のまちづくり

住宅用太陽光発電システムの設置を助成	599万2千円	資源ごみ回収の助成	461万2千円
公共下水道・農業集落排水区域外の浄化槽設置助成	364万円	一般ごみの収集	4,036万円

住みよい安全で便利なまちづくり

★放課後児童の見守りパトロール	213万2千円	カーブミラー・ガードレールなどの整備	519万9千円
★防犯カメラの設置	628万9千円	道路の新設や拡幅等の改良工事	4,083万1千円
橋りょうの長寿命化	2,739万7千円	道路の維持補修工事	4,082万6千円
南下城山防災公園整備事業(用地取得・補償など)	1億1,369万1千円	消防団のデジタル無線機整備	511万6千円
駒寄スマートICの大型車対応	3,406万2千円		

町民と行政が協働するまちづくり

広報配布などの自治会委託	3,540万5千円	★吉岡町人口ビジョン・総合戦略の策定	919万2千円
自治会活動の助成	830万円	第5次吉岡町総合計画後期基本計画の策定	278万1千円
国勢調査の実施	797万4千円	★は、地方創生先行型交付金事業	

平成28年度 公共工事の発注予定概要調書(下半期) (予定価格が250万円を超える建設工事)

番号	名称	工事場所	工事期間	種別	概要	入札時期	担当課
1	橋梁補修工事	全域	10月～29年3月	橋梁補修	橋梁補修 3橋	28年10月	産業建設課
2	長山・陣場線 側溝布設替え工事	南下	10月～29年2月	側溝補修	側溝布設 L=55 m		
3	平成28年度 吉岡町流域関連公共下水道町単(大久保2711-2)管渠築造及び公共汚水樹設置工事	大久保	11月～29年1月	下水道管渠	VUφ150 L=50.0m、MH設置2基、汚水樹 1基、付帯工 一式	28年11月	上下水道課
4	リバートピア吉岡水中ポンプ交換工事	漆原		機器修繕	ポンプ施設 一式		
5	リバートピア吉岡太陽光設備修繕工事			太陽光発電施設 一式			
6	配水管布設に伴う舗装本復旧その3	下野田	29年1月～3月	舗装本復旧	舗装復旧	28年12月	上下水道課
7	配水管布設に伴う舗装本復旧その4	陣場					

※入札の方法は指名競争入札です。

※ここに記載した内容は、平成28年10月1日現在の見通しであるため、実際に発注する工事がこの記載と異なる場合、または記載されていない工事が発注される場合があります。